

なか、

広報

2006 No.12

- 発行日／平成18年1月1日発行
- 発行／那珂市
- 編集／市長公室企画課広報係
〒311-0192
茨城県那珂市福田1819-5
- ホームページURL (携帯可)／
<http://www.city.naka.ibaraki.jp>
- メールアドレス／
kikaku@city.naka.lg.jp

1 目次／Contents

謹賀新年 新年のごあいさつ	2
第1回那珂市文化祭	4
Oak Ridge Report - August 2005.	6
那珂市生涯学習のご紹介	8
歴史民俗資料館だより 水鳥	10
市政だより(第2回那珂市地域審議会 ほか)	11
まちの話題	13
はじめてのたんじょうび ほか	15
さわやかさん、表紙の裏側 ほか	16



もういくつ寝るとお正月？(額田幼稚園)

謹賀新年

那珂市が誕生し、初めて迎える新年
輝かしい新春を迎えて
市長及び市議会議員から
年頭のごあいさつを申し上げます

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、輝かしい希望に満ちた新春を健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。本市の行政運営につきましては、日頃から深いご理解とご協力を賜り、心から厚く感謝申し上げます。

皆様がたご承知のように、那珂市が誕生し、新たな時代に対応したまちづくりがスタートしてから一月二十一日をもって一年を迎えます。まず、私が日頃から心がけていることは、一日も早い地域住民の融和と一体感の醸成を推進するとともに、住民サービスに支障をきたさないようにすることであると思っております。お陰様で市政運営は順調に推移しているところであります。これもひとえに、市民の皆様がたのご支援、ご協力の賜であり重ねて感謝申し上げます。

本市を取り巻く財政状況は、合併により、合併市町村補助金や合併特例交付金を始めとした国や県の財政支援を受けることができるものの、三位

新しいまちづくりを

目指して



那珂市長

小宅 近昭



平成18年
1月

一体の改革や歳入の根幹となる市税収入の依然とした低迷など、非常に厳しく不安定なものがあります。このため、新年度予算につきましては、事務事業の抜本的な見直しや経費の節減合理化により、限られた財源を重点的かつ効率的に配分することに徹するものとなります。そこで、平成十八年度は、長期的な視野に立った計画的な施策の展開を図るため、「駅前地区市街地整備事業」、「防災対策推進事業」、「子育て支援事業」、「行政改革推進事業」の四つを重点事業に定めました。厳しい財政状況ではありますが、「人にやさしく文化の香り高いまち」の実現に向け、市民協働のもとに、全力を傾注して取り組んでまいれる所存です。結びに、市民の皆様がますますのご健勝とご多幸、そして本年がさらなる飛躍の年となりますことを心からお祈り申し上げますとともに、本市の発展・充実のため、一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

「那珂市」が誕生し、一年が経過しようとしています。合併においては、旧那珂町と旧瓜連町の速やかな一体性の確立と住民の福祉の向上等を図ることが最も大事です。このような観点から私ども議会といたしましても、新たなまちづくりを総括的かつ効果的に推進し、新市の均衡ある発展のため、各種施策について活発に議論・審議を重ねてきたところです。この間、市民の皆様には、温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

ご承知のとおり、今日の地方行政を取り巻く環境は、少子・高齢化の進行や地方分権の推進に加え長期化した景気低迷の中、大変な時代を迎えています。本市においても、生活環境の整備・充実や地域福祉の推進など、その需要は複雑多様化し、多くの行政課題を抱え、厳しい行政運営となっています。

このような状況から、本市では行政改革の推進

市民の皆様とともに 活力あるまちづくりを

那珂市議会議長

福田 耕四郎



や行政評価制度等を取り入れ、事業の見直しや財源の効率的運用を図っているところです。今こそ、地方自治の確立のために、市民と行政、そして市民の代表である議会が、互いに目標と理念を共有し、一丸となって個性豊かな地域社会の形成と、活力あるまちづくりを行っていかねければなりません。議会としまして、効率的な議会運営という観点から、新市における適正な議員定数について特別委員会を設置し、その調査研究をしているところです。

住民を基本にすえて、市執行部に財政の効率性と真に市民の望む施策が展開できるように積極的に提言を行うとともに、監視的機能のさらなる充実を図り、信頼される議会の確立を図って参る所存です。市民の皆様におかれましては、当市議会の運営について、今後ともご理解とご協力をくださいますようお願い申し上げます。年頭のごあいさついたします。

January
2006

◎今年は戌年

今年^{いぬ}は戌年です。

犬^{いぬ}といえば、「知恵」「勇気」「誠実」の代名詞のような動物。昔話の『桃太郎』や『花咲爺』に登場するのも、そういう犬たちです。主人が亡くなった後も毎日駅前で待ち続けた「忠犬ハチ公」のお話は有名です。

このように、犬は昔から、人間の大切なパートナーであったわけですが、今でも、狩猟犬や牧羊犬、盲導犬や警察犬、そして、災害が多い近年では、災害救助犬として、被災地などで活躍する場面を目にすることが多くなりました。

ところで、妊娠婦の帯祝いに「戌の日」が選ばれるように、犬は安産、多産の象徴とされています。では、戌年に生まれた人はどのくらいかというと、平成17年1月1日現在の総務省による推計人口では、戌年生まれは、983万人で、総人口の7.7%を占めています。これは、十二支のなかで11番目、酉年（943万人）に次ぐ少なさです。ちなみにいちばん多いのは、丑年の1,117万人です。

「犬に論語」（どんなに道理を説いて聞かせても効果がなく、むだであるの意）、「犬の遠吠え」（臆病者が陰で虚勢をはり、人の悪口を言うことのたとえ）、など「犬」が登場することわざはたくさんありますが、犬の勇気や誠実さを表わすようなことわざは、なかなか見当たりません。

いろはガルトの1枚目は、ご存じ、「犬も歩けば棒に当たる」。辞書によると、「何か物事をしようとする者は、それだけに何かと災難に遭うことも多い」、あるいは、「たとえ才能や運がなくても、何かやっているうちには、思いもよらぬ幸運に会うこともある」という意味とも書かれています。

どちらの解釈をとるにしても、今年も、慎重な心配りのもとに、積極的な努力を惜しまず、開運間違いなし — といきたいものです。



第1回

那珂市文化祭

那珂市文化協会主催による那珂市文化祭が11月24日から27日まで、中央公民館と総合センターらぼーるで開催され、多くのかたでにぎわいました。今回の文化祭は、旧那珂町・旧瓜連町の文化団体が合併し誕生した「那珂市文化協会」による初めての文化祭。旧那珂町と旧瓜連町で活動していた団体が一つになり、これまでになく盛大に、ステージ発表や作品展示が催されました。



げ ん で ん ふ れ あ い 文 化 講 演 会



地域の魅力を 輝かせる

元NHKニュースキャスター

宮崎緑さん

文化祭開催期間中の11月25日、宮崎緑さんによる講演会が催されました。講演では、これから地域がどうあるべきか、海外の先進地域における取り組みなどの事例紹介のほか、科学技術が与える影響などにも触れ、参加者は熱心に聞き入っていました。



「ま
たいつか会いたい…」
そう思うほど、6泊7日
のマクレン家でのホー

ムステイはとても楽しく、瞬間に
時間が過ぎました。オークリッジ市
へのホームステイ派遣応募の案内が
配られたとき、私は「ぜひ行ってみ
たい」と思いました。瓜連中では、
前年度まで瓜連町が行っていたカナ
ダの学校とのホームステイ事業によ
り、毎年3年生が10数人派遣されて
いました。しかし、オークリッジへ
の派遣は、瓜連中にとっては那珂市
になった今年が初めてです。先輩た
ちの経験聞くことができず、少し
の不安がありました。でもアメリカ
という国がどのようなところか、自
分の目で見て経験してみたい、ま
た、自分の英語がどのくらい通じる
のか試してみたい、そんな興味に強
く押され、ホームステイへの参加を
希望しました。小宅市長の「君たち
は那珂市の中学生の代表。立派な成
果をあげてきてほしい」、その見送
りの言葉に「いよいよ出発だ」と実
感がわきました。

日本を出発し、オランダでケネ
ディ宇宙センターを見学した後、目
的地ノックスビルへ到着しました。
空港では、姉妹都市支援団体、受け
入れ中学校の先生方の歓迎を受けま

Oak Ridge Report - August 2005.

オークリッジ市と姉妹都市盟約を締結し15年。その間、毎年行われてきた交換留学。今年も8月17日から10日間、市内の中学生10人が渡米し、異文化に触れ貴重な体験をしてきました。今回、交換留学に参加した中学生を代表して、遠藤雅貴さんのレポートを紹介します。

◎オークリッジ留学体験記

またいつか会える日を信じて…



瓜連中2年
遠藤雅貴さん / Endo Masaki

した。空港からバスでホストファミ
リーの待つJefferson Middle School
まで移動する30分の間、「ホスト
ファミリーはどんな人たちだろう。
相手の話は聞き取れるのか。自分の
英語は通じるのだろうか、いろい
ろな不安を感じました。そしてい
いよホストファミリーと対面したと
き、その不安は全てなくなりまし
た。私のホストファミリー、マク
レーンさん一家は、とてもいいね
に話し、またじっくりと聞いてくれ
るため、お互いの意志が通じるこ
が分かり、自信を持つことができました。

マクレンさん一家は4人家族で
した。お父さんは医者をしているフ
レッドさん、お母さんはローラさん、
長男のアレックス君は私と同じ年、
そしてアレックス君の2歳下の妹エ
ミリーさんです。出発前に那珂市か
らホストファミリーに関する資料を
いただきました。そこに書かれてい
る自己紹介から、私はアレックス君
には物静かな少年を想像してしまし
たが、その予測はぴったりでした。
エミリーさんはとても明るく活発
で、話しやすい人でした。

オークリッジに到着したのは金曜
日の夕方。そのため、対面したばか
りのホストファミリーといきなり2

★ Oak Ridge

日間の休日を迎えることになりました
が、とても楽しい時間を過ごすこ
とができました。土曜日は、那珂市
からのホームステイ参加者とそのホ
ストスチューデントと一緒に、近く
にあるグレート・スモーキー・マウ
ンテン国立公園のハイキング、地元
の野球チーム「テネシー・スモーキ
ーズ」の試合観戦をしました。日曜日
はマクレンさんの別荘に出かけ、
釣り、水泳、ボートを楽しみました。
遠くから来た私のために、いろい
ろな経験をさせようと気を遣ってく
れている様子を感じました。

私はJefferson Middle Schoolの授
業に参加し、アメリカの学校生活を
体験することができました。第一印
象は学校の大きさです。私のいる瓜
連中と比べて、生徒数はおよそ2倍
ですが、校舎は5倍くらいの大きさ
がありました。ほとんどの授業は、
パソコン、テレビ、OHPなどのい
ろいろな機器を活用し進められます。
私は実際に理科、スペイン語、体育
数学の授業に出席しましたが、英語
の説明について行けず、全然理解で
きませんでした。科目ごとに教室と
先生が決まっています。生徒は受ける
科目ごとに教室を移動する点も驚き
ました。授業の間の休憩時間はわず
か5分と短く、この間に全校生徒が

いっせいに移動するので大変です。私たちはオークリッジ滞在中、オークリッジ市の歓迎式典、科学エネルギー博物館、国際友情の鐘、消防署の見学、ハイキング、そしてお別れ会などの多くの行事を経験しました。歓迎式典やお別れ会では、オークリッジ市教育長、姉妹都市支援団体、学校関係者の皆さんなどが参加され、少し緊張しました。これは私たちのホームステイが那珂市とオークリッジ市との姉妹都市交換交流事業によるものであるため、民間や個人のホームステイでは経験することのできない、オークリッジ市をあげての歓迎ぶりを感じました。お別れ会で、那珂市の中学生はオークリッジの皆さんへのお礼として、那珂市の用意した赤いはつぴを着てソーラン節を踊りました。また、ダルマ落とし、あやとり、けん玉、折り紙などの日本の遊びを披露しました。どれも好評で、お別れ会はとても盛り上がりました。

いよいよ最後の日、別れの時を迎えました。約1週間の滞在でしたが、マクレーンさん一家は、私の2番目の家族に思えるほど、とても身近な存在になりました。でも、またいつか再会できることを信じ、私たちは涙を見せずに別れを告げました。自分の中になんとなくあったアメリカのイメージ、そして実際に訪問し、日本と同じような事、違うことを体験し、自分の視野を広げアメリカへの理解を深めることができました。また、英語を実際に使う機会を通して、勉強する大切さを実感しました。どの国にとっても、外国はこれから一層身近な存在になると思います。そのためには、お互いの国が相互に理解し合うことがとても大切です。この中学生の交流事業は、小さな国際交流だったと思います。私自身もこれから英語を磨いて、マクレーンさん一家や知り合いになれたオークリッジの友達にいつか再会したいと思っています。その時がきつと訪れると信じています。

帰国して約3週間後、私は訪問団の引率の飛田先生と一緒に、瓜連中で今回の訪問に関する報告をする機会があり、自分が見たこと、経験できたことを話しました。私の経験を聞いて、瓜連中の生徒がこのホームステイに関心を持ち、これからも継続して参加してくれたらと思っています。そして最後に、オークリッジへの訪問でお世話になった皆さん、訪問団の小橋団長、古橋先生、飛田先生、そして同行した他中の友達に心から感謝します。

「オークリッジ市」はどんなまち？



1996年オークリッジ市内の公園に設けられた国際友情の鐘

位置／アメリカ合衆国南東部テネシー州東部
人口／約28,000人
面積／238km²（那珂市の約2.5倍）
地勢／東西に長く、北東部に中心市街地が位置し、住宅や商業施設が立地。南部にはテネシー川支流のクリンチ川が流れる。緑が多い丘陵地帯で、特にスモークマウンテン国立公園では、春の新緑、秋の紅葉が美しい。
主たる産業／原子力関連産業。研究所やプラントで約16,000人が働く。
特徴／第二次世界大戦中の1942年、合衆国政府が進めたマンハッタン計画（原爆開発の研究）によって政策的に造られたまち。1945年終戦とともにその役割を終え、今日では原子力の平和利用を目的とする研究が国立オークリッジ研究所を中心に行われています。同研究所のほか国際的研究施設を擁するオークリッジ市には、外国からも多数の科学者が来訪しています。



（上）遠足前にホストスチューデントと記念撮影（右）ホストファミリーのマクレーンさん一家とグレート・スモーク・マウンテン国立公園へ。左から父フレッドさん、妹エミリーさん、アレックス君（下右）日曜日マクレーン家の別荘に出かけ、ボートを楽しむ（下左）市内見学の途中、ピザ屋さんで昼食



那珂市 生涯学習のご紹介

文化の香り高いまちづくりをめざして

生涯学習課では、
豊かな人間形成と生涯にわたる学習の実現を目指し、
市内の施設において、各種文化・体育等に関する様々な学習情報や学習機会の提供のほか、
生涯学習啓発や奨励活動を行っています。
今回は市の生涯学習について、公共施設の紹介や様々な事業内容、係の連絡先等を、
市民の皆様にご紹介します。

●生涯学習関連施設

中央公民館 那珂市福田1819	☎298-5680	ふれあいセンターよこぼり 那珂市横堀1526-1	☎270-8007
総合センターらぼーる 那珂市瓜連371	☎296-1651	平野コミュニティセンター 那珂市平野1800-333	☎296-3082
ふれあいセンターよしの 那珂市飯田307-1	☎295-2673	歴史民俗資料館 那珂市戸崎428-2	☎297-0080

●スポーツ関連施設

那珂総合公園 中谷原公園テニスコート	那珂市戸崎428-2 那珂市戸6000	瓜連グラウンド 瓜連テニスコート	那珂市瓜連323 那珂市瓜連287-1
ふれあいの杜公園 神崎グラウンド	那珂市中里1246 那珂市横堀1721	瓜連体育館 瓜連プール	那珂市古徳310 那珂市瓜連387
神崎テニスコート	那珂市横堀1721		

■スポーツ関連施設に関する問い合わせは那珂総合公園（☎297-0077）までお電話ください。

生涯学習課では、上記施設の貸し出しだけでなく、各施設を利用した各種教室やイベントなども開催しています。
市民の皆様の生涯学習に活かしていただけるよう、生活文化環境や要望に合わせ、今後も各種事業の提供を積極
的に行っていきます。

問い合わせ 生涯学習課社会教育係 ☎298-1111 内線8282

生涯学習課

○社会教育係

- ・芸術文化振興について（芸術鑑賞の集い、文化団体育成など）
- ・成人教育、成人式典について（成人者の健全育成や成人式の開催）
- ・家庭教育学級開設、運営等について（幼・小・中学校保護者対象の教育事業）
- ・その他社会教育全般について（社会教育委員関係等）

○青少年係

- ・青少年相談員について
- ・青少年育成那珂市民会議について（善行少年の表彰等）
- ・子ども会育成連合会について
- ・体験学習について（ふるさと教室等）
- ・どきん土曜日開放講座について（週5日制への対応事業）

図書館準備室

- ・図書館建設、開館準備（運営）について（平成18年秋に開館予定）

中央公民館

- ・成人学級の各種講座開設について（各種教室、女性教育、高齢者教室等）
- ・学習団体の指導育成について（自主教室の指導育成）
- ・公民館の施設利用全般について（施設利用者への対応）
- ・図書資料の貸出しについて
- ・公民館分館、類似施設の管理について（地区分館の運営管理）
- ・明るく住みよい市民運動推進協議会について（市内一斉清掃等）

総合センターらぼーる

- ・総合センターらぼーるの施設運営、管理等について（施設利用者への対応）

ふれあいセンターよしの

ふれあいセンターよこほり

平野コミュニティーセンター

- ・コミュニティーセンターの施設運営、管理等について（施設利用者への対応）

歴史民俗資料館

- ・那珂市の文化財保護、考古、歴史、民俗資料等について
- ・市史編さんについて

スポーツ振興室（那珂総合公園内）

○総務係

- ・スポーツ関連施設利用の予約・運営について

○社会体育係

- ・各種スポーツ教室について（水泳、軽スポーツ等）
- ・その他社会体育全般について（生涯スポーツの普及等）
- ・体育団体の事業及び内容について（体育団体の育成指導等）

○施設係

- ・スポーツ関連施設維持管理について（施設の修繕等）



中央公民館



総合センターらぼーる



ふれあいセンターよしの



ふれあいセンターよこほり



歴史民俗資料館



那珂総合公園

国指定 文化財

文化財は、祖先の歴史や伝統、文化を今日まで伝える大切な共通財産です。そして、この文化遺産を後世に伝えていくことは、私たちの責務でもあります。今回は、市内の国指定文化財4点をご紹介します。

絹本著色法然上人像

法然上人が、曲ろく（僧侶が座る椅子）にやや前かがみで座る姿が描かれています。このように、椅子に座る上人を描いたものは大変珍しいものです。柔和なまなざし、大きい鼻翼、厚い唇など上人の特徴をよくとらえており、鎌倉時代後期の伝統的な絵仏師の作とされています。附紙に『光圀偶得黒谷宮公大画肖像恭奉納 浄鑑院云 元禄癸酉年』と記しており、元禄6（1693）年に、光圀が浄鑑院へ寄贈したことがわかります。

所在地：常福寺／瓜連
縦141.1cm 横72.4cm



紙本著色拾遺古徳伝

拾遺古徳伝は、正安3（1301）年に親鸞の曾孫覚如が寄稿し、法然上人伝に親鸞の事跡を加え、親鸞を宣揚する主旨に基づいて制作されました。詞73段、絵73段からなるもので、奥書に『元亨三歳癸亥十一月十二日奉図画之願主釈正空』とあり、元亨3（1323）年に釈正空が願主となり納めたものと知ることができます。門徒の要請により複数制作・転写されましたが、覚如在世中の作で全9巻が揃っているものは常福寺の絵伝のみで、大変貴重なものです。右の聖徳太子絵傳と共に上宮寺が賜ったものですが、水戸藩初代藩主徳川頼房に献納され、2代目藩主徳川光圀から常福寺へ下賜されたものと伝えられています。



所在地：常福寺／瓜連
縦41.5cm 横1,521～2,573cm



所在地：上宮寺／本米崎
縦37.8cm 長さ739.4cm

銅印（附印筭）

寛文7（1667）年、静神社本殿を改築造営する際に、境内にあるヒノキの大木の根本（かめ）を掘ったところ一つの甕が出土しました。甕には、沢山の炭の中に『静神宮印』と彫られた古い銅印が納められていました。この一件を水戸藩2代目藩主徳川光圀へ申し上げたところ銅印発見を大変喜び、これを蜀紅の錦の袋に入れ黒漆塗りの箱（印筭）に金文字で発見当時の事を記し、社宝として寄進しました。印文は楷書で、4文字を2列に配し、平安時代の神社印の秀作の一つとされます。

所在地：静神社／静
縦4.91cm 横4.94cm 高6.21cm（印筭）
縦6.8cm 横6.7cm 高6.21cm



水鳥

2

紙本著色 聖徳太子絵傳

この絵傳は、聖徳太子の一代記です。入胎・誕生から上宮王家滅亡に至るまでの重要な事柄を、詞書と14段の絵で表しています。修理の際に発見された旧軸付の墨書に、詞書は世尊寺定成卿、画は土佐法眼光信によるもの、裏書に『元亨元年三月十七日願主釈正空』と書かれていたことなどが記しており、この絵傳は元亨元（1321）年の制作と推定されます。上宮寺13世の住持が、石山の合戦の功によって本願寺11世顯如上人から賜ったものと伝えられています。

那珂・瓜連両地区の地域審議会が開催されました

合併後の地域の声を市政に反映させる那珂市地域審議会が10月28日、那珂地区においては市役所で、瓜連地区においては総合センターらばーで開催されました。

地域審議会とは、合併による行政区域の拡大により市民の意見が市の施策に反映されにくくなるなどの懸念に対し、市の施策などに関して市民の意見を反映させることを目的に設置されたものです。

第2回那珂市地域審議会では、10

月24日付けで小宅市長から

「平成18年度～平成20年度那珂市実施計画(案)」についての諮問があり、その内容について協議が行われました。事務局から各事務事業についての説明がなされた後、委員の皆さんからは質問や地域の要望なども含めて、活発な意見交換が行われ、協議の結果、那珂地区、瓜連地区ともに実施計画案について、「異議なし」と答申することが決定されました。

なお、両地区審議会から提出された答申書の内容は次のとおりです。

■那珂地区答申書

平成18年度～平成20年度那珂市実施計画(案)について

この計画については諮問のとおり決定することと認めます。ただし、実施計画の実施にあたっては、審議会での次の意見を十分参酌し適切かつ効果的に実施することを付記いたします。

【意見】

◆いずれの事業においても那珂地区、瓜連地区の均衡ある発展の趣

旨から逸することがないよう実施されたい。

◆アスベスト調査及び対策については、早急に対応すること。

◆市街地における生活道路を優先的に整備すること。

◆狭隘な生活道路に対応した小型消防ポンプ自動車を消防署に設置すること。

■瓜連地区答申書

平成18年度～平成20年度那珂市実施計画(案)について

この計画については諮問のとおり決定することと認めます。ただし、実施計画の実施にあたっては、審議会での次の意見を十分参酌し適切かつ効果的に実施することを付記いたします。

【意見】

◆いずれの事業においても那珂地区、瓜連地区の均衡ある発展の趣旨から逸することがないように実施されたい。

◆市記者クラブを設立し、新市のPRに努めていただきたい。



瓜連地区地域審議会の様子

●那珂市実施計画とは？

那珂市実施計画とは、第5次那珂町総合計画及び合併後に策定された新市まちづくり計画の基本構想及び基本計画の実効を期するために策定するものです。各事業の計画的な実効を図ることを目的としています。計画期間は平成18年度から20年度の3年間となっていますが、毎年ローリング方式で見直すことになっています。

◎青少年健全育成のまち宣言

次代の日本を担い、明日の那珂市を築く者は、青少年である。

青少年がうるおいのある環境の中で、心身ともに健康にして、広い視野を養い、その誇りと責任を自覚し、能力を十分発揮し、広く社会の発展に役立つ人材に成長することは、すべての市民の共通の願いである。

この願いを実現し、青少年の輝かしい未来を開くため、家庭、学校、地域が相互に協調と連携の輪を広げながら、青少年問題についてより一層の関心と理解を深め、積極的に青少年の健全育成に努めなければならない。

よって、ここに決意を新たに、那珂市を「青少年健全育成のまち」とすることを宣言する。

- 1 市民の英知を結集し、みんなで積極的に青少年を育成しよう。
- 2 よい環境をつくり、心豊かでたくましい青少年を育成しよう。
- 3 自立の心を養い、連帯性や社会性に富む青少年を育成しよう。

(平成15年9月5日)



標語で最優秀賞を受賞した小堆弘子さん

青少年は、未来を担う貴重な人材。そして、明日の那珂市を築く青少年が健やかに成長することは、私たちみんなの願いであり、また大きな責務です。その願いを受け旧那珂町において平成15年9月「青少年健全育成のまち」宣言をしました。市制施行を機に宣言の意義を再認識しようとして11月19日、中央公民館で「青少年健全育成のまち」宣言記念大会を開催しました。

大会に合わせ、市内各小・中・高校や一般のかたから標語を募集し、147人の皆さんから応募がありました。審査の結果、次の皆さんが入選し、小宅市長から表彰状と記念品が手渡されました。また、記念講演として茨城キリスト教大学安藤博教授から「子どもの育ちと地域のかかわり」について講演をお聞きし、今、大人に何が求められているか、子どもの成長に地域でどのようにかかわっていったらよいかについて共に考える大会となりました。



「子どもの育ちと地域のかかわり」と題して、ユーモアを交えて分かりやすく講演をする茨城キリスト教大学安藤博教授

子どもたちの健やかな成長を願って…

「青少年健全育成のまち」宣言記念大会

問い合わせ 生涯学習課青少年係(☎298・1111 内線8283)

【入選標語】

- 最優秀賞** 「ひと声が 地域を結び 子を守る」
小堆弘子さん (一般・田崎)
- 優秀賞** 「手をつなごう まちとみらいと 子どもたち」
会沢優希さん (額田小2年)
「あいさつで 心と心を 結ぶまち」
梶山はるかさん (那珂四中1年)
- 準優秀賞** 「ゆずりあう ころろがつくる やさしいまち」
三村日菜さん (横堀小2年)
「地域の子 ひとりひとりが 宝物」
小室裕希さん (那珂一中2年)
「あいさつで 広がっていく 地域の輪」
会沢久美子さん (那珂高2年)
- 佳作** 「ねえ、きいて なんでもはなす わたしのおうち」
根本瑞希さん (木崎小1年)
「『ありがとう』 感しゃと笑顔で つくるまち」
三村理緒さん (横堀小4年)
「ありがとう 地域みんなの やさしい目」
勝山菜侑さん (菅谷東小6年)
「どの家も 親子の会話 はずむまち」
草野豊さん (一般・菅谷)
「育てよう 未来を築く 子どもたち
地域のやさしい 目と心」
市野沢伊司さん (一般・瓜連)



災害に備えボランティアを養成 社協で防災ボランティア研修会

那珂市社会福祉協議会の主催で11月21日、防災ボランティア研修会がひだまりで開催されました。この研修会は、災害発生時に支援活動を行うボランティアを養成するのが目的。AED（自動体外除細動器）を使用し、の普通救命講習や直下型地震が起きた想定で、被害状況を地図に書き込みながら現状を把握する図上訓練など実技訓練を行いました。参加した49人の皆さんは、災害時に自分は何をし、何ができるかについて討議しながら、真剣に学んでいました。



家内安全を祈願して 静神社で秋の大祭

瓜連地区の静神社で商売繁盛や家内安全などを願う秋の大祭が11月25日から27日まで盛大に催され、多くの参拝者でにぎわいました。開催期間中は、杉木立に囲まれた表参道の150段の石段には灯ろうが連なり、火がともされると神社一帯は幻想的な雰囲気になりました。27日には、神主が山のつたを体に縛り舞を奉納する「つた舞」や、ヒノキの小枝で飾られた神輿が境内を回る「お笹明神」などの神事が厳かに執り行われました。



和やかに交流しました 中台二区で世代間交流の集いが開催

中台二区のコミュニティセンターで11月26日、世代間交流の集いが開かれ、地区の子どもたちや父母、お年寄りなど約150人が参加して交流を深めました。

屋外では輪投げ大会やもちつきが行われたほか、屋内では切り絵教室も開催。講師を務めたお年寄りの細かい手作業に、参加した子どもたちは目を輝かせていました。お昼には、大鍋で作ったとん汁、焼きサンマ、おにぎり、つきたてのもちなどが参加者に振る舞われました。

まちの話題



募集

広報協力員を募集します

募集人員／13人

(神崎地区2人、額田地区1人、菅谷地区2人、五台地区2人、戸多地区1人、芳野地区1人、木崎地区1人、瓜連地区3人)

任期／2年間（平成20年3月31日まで）

応募資格／市内にお住まいの20歳以上のかたで、地域の話題や人物をご紹介いただけるかた

申込締切／平成18年3月1日(月)

応募方法／住所・氏名・年齢・性別・職業をお書きの上、はがき、封書、Eメールなどによりお申し込みください。（電話申し込み可）

申し込み・問い合わせ／

企画課広報係 ☎298-1111 内線433

〒311-0192 那珂市福田1819-5

Eメール：kikaku@city.naka.lg.jp

市では、「広報なか」が地域に密着した、皆さんに楽しめる広報紙となるよう努力をしています。そのため、各地区ごとに広報協力員をお願いし、地域の話題や情報の提供をいただいております。

広く地域の話題を提供いただくため、地区ごとに次のとおり協力員を募集します。皆さんのご応募をお待ちしています。なお、応募者多数の場合は、地区・年齢などにより選考させていただきます。

ゴールを目指し、たすきをつなぐ

第43回那珂市冬季駅伝競走大会が開催

第43回那珂市冬季駅伝競走大会が12月4日、那珂総合公園で開催され、市内の小・中学生や一般参加者など135チーム約900人が参加し、熱戦を繰り広げました。同時スタートした「中学生男子の部」と「一般の部」では、最終トラックに入るまで、那珂一中と那珂市消防Aのアンカーが激



しくデッドヒート。会場からは両チームを応援する大歓声が沸き起こりました。大会結果は次のとおりです。(順位・チーム名/タイム)

【小学校男子の部】①芳野小A/19:54②菅谷東小A/20:04③五台小A/20:35④菅谷西小A/20:37⑤額田小A/20:38⑥戸多小A/21:05【小



学校女子の部】①菅谷西小A/21:23②五台小A/21:37③横堀小A/21:44④五台小B/22:14⑤菅谷東小A/22:15⑥瓜連小A/22:36【中学校男子学校対抗】①那珂一中/46:22②那珂四中/47:24③那珂三中/47:44【中学校女子学校対抗】①那珂二中/40:02②那珂四中/40:25③那珂一中/41:02【中学校男子部対抗】①一中野球部A/50:39②一中サッカー部A/51:02③一中陸上部/51:19④四中バスケ部A/51:49⑤一中バスケ部A/52:49⑥二中サッカー部A/53:39【中学校女子部対抗】①四中バレー部A/43:51②一中バスケ部A/44:16③二中テニス部A/44:27④四中バレー部B/44:50⑤三中バスケ部/45:41⑥瓜連中バスケ部B/45:53【一般の部】①消防A/46:17②笠松走友会/49:48③消防B/50:26

まちの話題

地域の話題や身近な行事などありましたら、次までおしらせください。

■企画課広報係 ☎298-1111 内線433



ネットランチャーで不審者対策 市立幼稚園で防犯実技講習会

不審者から園児を守ろうと那珂地区防犯協会から市立幼稚園にネットランチャー（不審者侵入防止器具）8台が贈呈され、その器具を使用した実技講習会が12月1日、木崎幼稚園で行われました。約40cmの円筒形の器具に詰め込まれた3m四方の網をガスで発射し、空中で広がった網で相手に絡ませるのがネットランチャー。不審者の動きを止めて避難時間を稼ぐことができます。各幼稚園の先生たちは、危険を想定しながら真剣に講習に取り組みました。

菅谷小が茨城県花き園芸協会長賞を受賞

第33回花と緑の環境美化コンクール

第33回花と緑の環境美化コンクール中央審査の表彰式が11月29日、茨城県民文化センターで行われ、菅谷小学校が茨城県花き園芸協会長賞を受賞しました。また、同コンクールの地方審査では、第一福寿会、福田高砂会、ときわ台自治会、五台幼稚園が優秀賞を受賞しました。

(上)花で飾られた菅谷小学校の様子 (下) 毎日、水やり等をして丹精込めてお花を育てた菅谷小6年飼育栽培委員会の皆さん。左上から 増子希さん、小松崎創さん、鹿島満幸さん 左下から 野上由衣さん、海野彩華さん、外岡文佳さん





【俳句】瓜連かつらぎ俳句会

初詣願いに少し欲を容れ
初雪や朝日にまぶし古代杉
初がるた孫に完敗熟くなり
初夢に感動してる居候
初鶏の声幻の星となり
指折って齡ためらう初暦
弁慶の飛び六法や初芝居
お焼き買う若き僧あり初達磨
美しきものに日の丸初御空
今年まだ主婦現役に初厨
礎を来て何を願わん初詣
糟糠の妻よ紅させ初詣
親となり祖父母となつて初笑

眞崎 一耕 埴 静風 栗 富久 長谷川 和希子 井坂 光位 鈴木 三風 栗原 美枝 秋野 三峰 堀口 泉流 萩野 寿美礼 石川 登魚 眞崎 蒼月 木内 晴絵

【短歌】流れ

少年の遠き記憶の誘ふや夫は氣負ひ山栗を拾ふ
散歩する範囲の世田谷観音に幼は自ずと手を合わせをり
瀬戸の島つなぐ海道渡りゆけば見ゆるかぎりのみかん島なる
吹割ふきわれの水の流れは様々に色変りつつ溪を行くなり
時計台の正午の鐘は鳴りわたり過ぎ来しかたの人等思ほゆ
この年も年賀の書ける幸をかみしめてをり夫の癒えて
二晩の頼まれ守りの別れ際きわバアバの耳に残れる

益子 春子 安藤 正子 住谷 幸枝 小貫 よね 高畠 久美子 平野 里子 根本 輝子

はじめてのたんじょうび

HAPPY
BIRTHDAY!

—ご家族からのメッセージ—



元気で
優しい男の子になってね

ゆうた
安齊結太くん

父・寛さん 母・靖子さん
1月4日生まれ(後台)



楽しい思い出
いっぱい作ろうね

田那辺あつみちゃん

父・智春さん 母・香織さん
1月10日生まれ(菅谷)



りょう君の笑顔が
大好きだよ

りょうすけ
篠原良輔くん

父・武さん 母・真由美さん
1月3日生まれ(中台)

那珂市の人口・今月の納税

※ 人の動き ※

那珂市の人口及び世帯数
(12月1日現在)

※()内は前月比

男	27,976人	(-2)
女	28,664人	(+5)
計	56,640人	(+3)
世帯数	19,692世帯	(+30)

※ 今月の納税 ※

○市県民税(普通徴収) 4期
○国民健康保険税 7期
納期限: 1月31日(火)

■市税の納付は口座振替で

市税の納付には、便利で確
実な口座振替制度がありま
す。どうぞご利用ください。

問い合わせ/
市税務課収納推進室

☎298-1111 内線167

二人の幸せを形にしています



梅園聡美さん
額田東郷 24歳

私は結婚式場「アジュールひたちなかウエディングヴィラ」で、式進行のアシスタントをしています。一見華やかな世界に思われがちですが、仕事は会場準備から庭木の管理までと意外にも重労働。会場への細やかな気配りに加えて、体力も必要となってきましたね。

働き始めて4年。進行の不利際は許されないだけに、始まる前には今でも緊張します。料理の準備や出す時間に気を使うなど、裏方ではたいへんなこともあります。式で見る幸せそうな笑顔を励みにしています。

毎日の仕事の中で、なにより大切にしているのが、結婚される二人の想い。理想とする式の形はそれぞれ異なります。その想いを十分に理解し、形にするのが私たちの仕事です。式を挙げた二人の心に、いつまでも素敵な思い出として残っていてくれたら嬉しいですね。

ぼくとわたしの美術館



菅谷西幼稚園
あくつともひろくん
(6歳)

すいぞくかんのイルカショーでクルクルジャンプをしたのがすごかったよ！

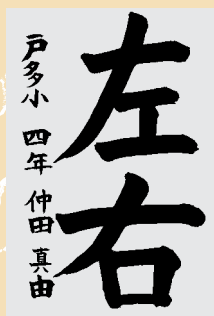


五台幼稚園
いしざきともやくん
(6歳)

でんしゃにのってしょうぼうしょにいったよ！はしごしゃがおおきくてかっこよかったです。



戸多小学校 3年 小田部明広さん



戸多小学校 4年 仲田真由さん



戸多小学校 6年 根本佳織さん



表紙の裏側

●ぺったんぺったん 園児たちは大合唱！

額田幼稚園で12月2日、もちつき大会が開催され、園児たちの元気いっぱいのかけ声が響きわたりました。この行事は、市消防署が防火啓発のために市内の幼稚園で行っているものです。「火の用心」とかかれた

はっぴを着た園児が二人一組できねを持ち、ぺったんぺったんつきはじめると、見守る園児からは「がんばれ！がんばれ！」と大合唱。ついたもち、あんこやきな粉をつけて、一足早いお正月を味わいました。

